

心の広場 プロジェクト

2020年7月4日、始動

続報!
8月公演
詳細決定!

阪神・淡路大震災からの心の復興のシンボルとして開館して以来、佐渡裕芸術監督とともに、人々の“心の広場”となることを目指してきた兵庫県立芸術文化センター。

今はまだ新型コロナウイルス感染拡大前のように、満席のお客様をお迎えすることはできません。しかし、公演の再開を心待ちにしてくださっている皆様にも少しでも舞台芸術をお届けしたいと願い、<心の広場プロジェクト>を開始します!

このプロジェクトでは、感染防止策を徹底した上で、段階的に公演を行います。7・8月は入場者数を制限した各ホールでのチャリティ公演を開催。ひょうご新型コロナウイルス対策支援基金(医療従事者への支援基金)へ入場料収入を全額寄付します。

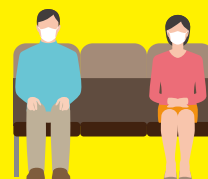
皆様と再び当センターでお会いできることを、楽しみにお待ちしております。

公演の詳細は裏面へ!



チケットご購入の お客様へ お願い

- 当プロジェクトの公演は、**入場者数を定員の1/2以下**に制限し、**前後左右を空けた指定席**を販売いたします。お連れ様同士でも間隔を空けて着席していただきます。
- サーモグラフィーでの検温を行っており、さらに体温計による**検温で発熱(37.5度以上)**が認められた場合は、**入場をお断り**させていただきます。また、発熱等の風邪症状がある場合は、ご来場をご遠慮ください。
- 来場者情報を把握するため、**チケットのご購入は、芸術文化センター先行予約会員に登録いただける方に限定**させていただきます。ご購入者以外のお客様が来場される場合は、来場時にご連絡先をご記入いただけます。当センターが感染経路となった疑いが生じた場合には、保健所等関係機関にお客様の情報を開示いたします。
- ご購入枚数は、**お一人様1公演につき2枚(ご本人と同伴者)まで**とさせていただきます。
- 入館時は**マスクをご着用**ください。また、館内での感染防止対策にご理解とご協力をお願いいたします。なお、チケットは入場口にて係員にご提示の上、ご自身で切り離し、右側の半券をボックスにお入れください。プログラムなどの配布物は所定の場所に設置しますので、ご自身でお取りください。
- クロークの受付を休止しますので、**最小限のお荷物**でお越しください。
- 感染の再拡大等、状況によっては公演の直前に中止を決定する可能性もあります。その場合、メール(メールアドレスをお持ちでないお客様はお電話)でお知らせをさせていただきますので、予めご了承ください。
- 開演に遅れられると、途中入場できない場合があります。
- 未就学児童のご入場はご遠慮ください。



身体的距離



サーモグラフィー検温



マスク着用